石油技術協会　令和８年度秋季講演会

テーマ「エネルギー転換期における資源開発戦略の再構築
－探鉱・開発・作井の再評価とデータ／AI がもたらす変革－」

近年、国際情勢の不安定化やエネルギー需給の逼迫を背景として、エネルギー安全保障の重要性が改めて認識されています。カーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みが進展する一方で、世界的なエネルギー需要の増加や供給制約を受け、石油・天然ガスを含む化石燃料は引き続き重要な役割を担っており、資源開発への期待も高まっています。

このような状況の中、石油・天然ガスの探鉱・開発は、不確実性の高い環境下において持続可能なエネルギー供給を支える現実的な選択肢として改めて注目されています。また、コロナ禍および低油価期を経て、各社の資源開発戦略や投資判断のあり方も大きく変化しており、エネルギー安全保障や地政学的リスクへの対応を含め、その実態や今後の方向性について整理・共有することが求められています。

さらに近年では、データ活用や AI 技術の進展により、探鉱・開発・作井・CCS における評価精度の向上や意思決定支援、業務効率化が進みつつあります。これらの技術は上流事業の競争力を左右する重要な要素となっており、各社においてさまざまな取り組みが進められています。

このような背景を踏まえ、本講演会では、午前の第一部を「資源開発戦略の再構築」としてエネルギー安全保障や地政学的リスクの高まりを踏まえた資源開発戦略の変化に着目し、我が国および業界を取り巻く環境変化、ならびに各社における資源開発戦略や事業の方向性についてご講演いただきます。午後の第二部では「探鉱・開発・作井・CCS を支える技術・データ・AI の変革」というサブテーマにて、CCS に関する最新技術動向に加え、探鉱評価の高度化、知識資産化、坑井健全性管理、地下リスク低減など、技術・データ・AI を活用した先進的な取り組みについてご紹介いただきます。

エネルギー転換期における資源開発のあり方と、それを支える技術・データ・AI の最新動向について理解を深める貴重な機会となります。ぜひ会場またはオンラインにてご参加いただき、活発な議論と情報交換の場としてご活用ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主　　催：　石油技術協会
協　　賛（予定）：(独)エネルギー・金属鉱物資源機構、エネルギー資源開発連盟、天然ガス鉱業会、
(一社)資源・素材学会、(公社)石油学会、(公社)物理探査学会、(一社)日本エネルギー学会、
海洋調査技術学会、(一社)日本地質学会、日本地熱学会、(特非)日本海洋工学会、
日本地層評価学会、(公社）日本地下水学会
日　　時：令和 8 年 11 月 5 日（木）開場 9:00、第一部講演 9:30～12:50、第二部講演 13:40～17:00
場　　所：東京大学　小柴ホール　東京都文京区本郷 7-3-1　TEL：03-3812-2111(代表)
交　　通：地下鉄丸ノ内線／地下鉄大江戸線「本郷三丁目駅」徒歩 10 分
地下鉄千代田線「根津駅」徒歩 10 分、地下鉄南北線「東大前駅」徒歩 6 分
開催方法：会場開催とオンライン配信を組み合わせたハイブリッド開催
会場でのご参加またはオンラインでのご参加が可能です（参加登録された方にはオンラインおよびオンデマンド配信の URL をお送りしますのでお好きな方法でご参加ください)。

オンライン配信：講演会をライブ配信します。視聴 URL は、参加登録後にお知らせします。
オンデマンド配信：講演会終了後、３週間を目安に配信します。
配信開始、終了日時は後日お知らせします。

参 加 費(実参加/配信参加共通):

今回より銀行振込の場合はシステム登録手数料としておひとりあたり 540 円を加算させて頂きます。
また、会社様名義でお振込みの場合は、事務局(office@japt.org)へご一報頂けますと幸いです。
クレジット決済でのお支払いにご協力をお願い致します。

＊石油技術協会会員・賛助会員・協賛団体（含所属者）：
クレジット決済 3,000 円、銀行振込 3,540 円
＊一般（非会員）：クレジット決済 4,000 円、銀行振込 4,540 円
＊学生（会員/非会員）：無料

参加申込： 9 月 18 日（金）より登録サイトを開設します。
登録締切： 参加費を登録サイトにてクレジット決済でお支払いの方：11 月 5 日（木）
参加費を銀行振込でお支払いの方：11 月 3 日（火）
登録サイト URL：石油技術協会 HP のバナーにてお知らせします。

申込のキャンセルはできません。当日参加できなかった方はオンデマンド配信をご視聴ください。

司会：石油技術協会　副会長　有賀　康人

9:30～ 9:40 開会挨拶　石油技術協会　会長　島本　辰夫

【第一部】テーマ「資源開発戦略の再構築」

9:40～10:25 基調講演①「上流からのサプライチェーン、そのエネルギー安全保障の再定義」
一般社団法人 日本エネルギー経済研究所（IEEJ）理事　大森　嘉彦 氏

10:25～11:10 講演②「地政学リスク時代から見たエネルギー安全保障の再構築 －資源代替調達と代替輸送路によるリスクマネジメント－」
東京海洋大学 海洋政策文化学部門 准教授　大河内　美香 氏

11:10～11:20 〈休　憩〉

11:20～12:05 講演③「地政学リスク時代と JAPEX の資源開発戦略」
石油資源開発株式会社　海外事業本部 海外事業統括部 上級主幹 結城　百代 氏

12:05～12:50 講演④「低炭素社会における ENEOS Xplora の成長戦略－ガスバリューチェーンと地下技術が創る新たな価値」
ENEOS Xplora 株式会社 技術戦略部長 下方　憲昭 氏

12:50～13:40 〈昼　休　憩〉(50 分)

【第二部】テーマ「探鉱・開発・作井・CCS を支える技術・データ・AI の変革」

13:40～14:25 講演⑤「CO_2地中貯留技術の事業化展開に向けて―大規模化への技術的チャレンジ―」
公益財団法人 地球環境産業技術研究機構（RITE）CO_2貯留研究グループ
グループリーダー 薛　自求 氏

14:25～15:10講演⑥「資源探鉱・開発を支えるデータ駆動型地下リスク低減の取り組み」
独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構 技術部デジタル推進チーム チームリーダー 池　俊宏 氏
15:10～15:20 〈休　憩〉
15:20～16:05 講演⑦「複数操業拠点における坑井健全性管理データベースの構築と利活用」
ENEOS Xplora 株式会社 技術管理部 坑井グループマネージャー 吉田　宣生 氏
16:05～16:50 講演⑧「AI 活用による探鉱評価の高度化と知識資産化への取り組み―実案件適用から探鉱ナレッジ基盤構築まで―」
株式会社 INPEX データサイエンスグループマネージャー　佐々木　裕樹 氏
16:50～17:00 まとめ　石油技術協会　副会長 岡野 祥之
17:00 閉 会

お問い合わせ先：　石油技術協会 事務局
東京都中央区新川 1-7-1-702
TEL：050-8894-3830（平日 11:00～16:00）
E-mail：office@japt.org
URL：https://www.japt.org/

会場案内図：